

「絵画」も「建物」も文化勲章受章者の作品

◆ 小山敬三画伯

- 1897 (明治30年) 小諸の旧家に生まれる
- 1910 旧制上田中学校に入学 水彩画を描く
- 1916 慶應義塾大学に入学するも画家への思いを断ちがたく中退
- 1920 島崎藤村の勧めでフランスへ絵の修行に行く
フランス滞在中から高い評価を得る
- 1923 フランス人マリー・ルイーズと結婚
- 1928 帰国
- 1929 茅ヶ崎にアトリエ兼住居を建てる
- 1936 有島生馬、石井柏亭、安井曾太郎ら7名と一水会を結成
- 1944 第2次世界大戦中 戦火をさけて小諸の御牧ヶ原に疎開
- 1946 軽井沢に山荘を入手 「浅間山」を描く
- 1959 「白鷺城」シリーズで日本芸術院賞を受賞
- 1960 日本芸術院会員となる
日展理事となる
- 1970 文化功労者に列せられる
- 1971 小諸市名誉市民の称号を贈られる
- 1975 美術館と作品を小諸市に寄贈
(美術館の設計は文化勲章受章者・村野藤吾氏)
文化勲章を受章
- 1976 茅ヶ崎市名誉市民の称号を贈られる
- 1987 (昭和62年) 89歳で亡くなる

◆ 「美術館」「記念館(アトリエ)」の開館日

- 美術館：毎日開館
<12月～3月中旬の水曜日、年末年始は休館>
- 記念館：盛夏季 毎日開館(7/7～9/23)
春季・秋季 日曜日・祝日開館(4/14～6/30, 10/6～10/27)
<冬季(11月～3月)は休館>

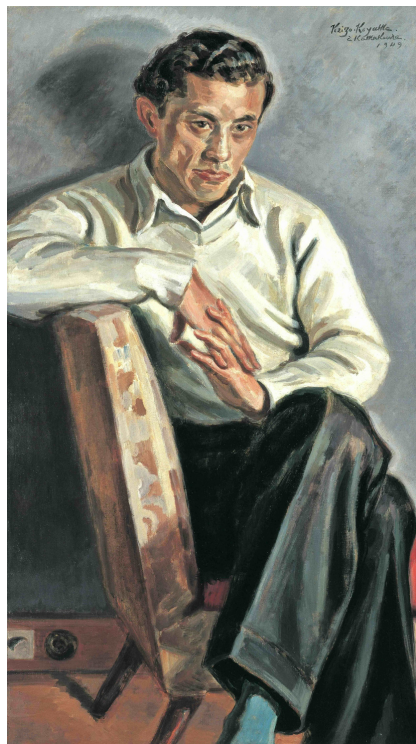
◆ 美術館の展示作品

最初に描いた油彩画をはじめ、水彩画、滞欧中の作品、晩年のものまで、油彩画、日本画、書など、小山芸術の代表作がそろっています。
収蔵作品は約250点。代表作約30点を常設展示し、年2回企画展を開催しています。
記念館(アトリエ)では、絵画のほか、画伯に関する資料も展示しています。

◆ ミュージアムショップ

絵葉書、額絵、一筆箋、クリアファイル、マグネット
図録「小山敬三美術館収蔵作品集」
書籍「気韻生動の画家 小山敬三の世界」

2024. 4 ▶ 2025. 3



小山敬三《若き文学者K氏像》 1949年 油彩

2024年度展示案内

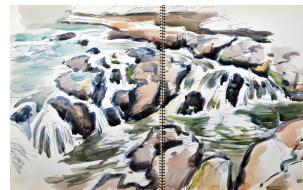
EXHIBITION SCHEDULE

小諸市立小山敬三美術館
KOYAMA KEIZO MUSEUM OF ART

企画展 「スケッチ帳展」

4月6日(土) ～ 11月30日(土)

小山敬三美術館には、風景や人物、動物、静物など様々なモチーフのスケッチが所蔵されています。小山はこれらのスケッチを元に時間をかけて構想を練り、絵画としての美を追求して行きます。ご好評をいただいた令和3年のスケッチ展に続き、小山のスケッチ帳から普段ご覧いただけない作品を展示します。



《瀧》制作年不明 水彩

企画展 「コレクション展」

12月10日(火) ～ 3月31日(月)

館のコレクションからモチーフや描法の異なる作品を選んで展示します。



《信州の秋》制作年不明 水彩

作品募集 「第38回 小山敬三記念 小諸公募展」

応募作品の搬入 10月6日(日)～8日(火)

浅間山、千曲川、小諸及びその周辺を題材とした「具象の風景画」(文化や行事を題材にしたものを含む)
規格は、「F10号以上F50号以下(Sサイズは40号以下。不定形は対象外)」
優秀作品には、小山敬三記念大賞(賞金10万円)ほか各賞を授与
※小山敬三美術館へお気軽にご連絡ください。「応募要項」をお送りします。

〒384-0804 長野県小諸市丁221-3

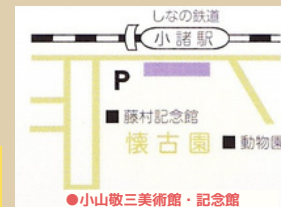
TEL/FAX 0267-22-3428

開館時間 9:00～17:00

(12月～3月は16:00まで)

観覧料 一般200円 小・中学生100円

展示内容及び休館日等は、都合により予告なく変更することがあります。



●小山敬三美術館・記念館